

令和6年度 高体連小樽支部バドミントン選手権大会  
兼 第76回北海道高等学校バドミントン選手権大会予選会開催要項

○主催 北海道高等学校体育連盟小樽支部  
小樽地区バドミントン協会

○当番校 北星学園余市高等学校

1 期 日 令和6年5月22日(水)～24日(金)  
日 程 5月22日(水) 9:30 監督会議(余市町総合体育館 研修室)  
10:10 開会式  
10:40 競技開始 団体戦  
5月23日(木) 9:40 競技開始 団体戦決勝 個人戦複  
5月24日(金) 9:40 競技開始 個人戦単 閉会式(競技終了後)

2 会 場 余市町総合体育館(住所 〒046-0011 余市郡余市町入舟町420 TEL 0135-23-5210)

3 競技種目 (1)学校対抗男女団体戦  
(2)個人対抗男女個人戦(単・複)

4 競技規則 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

5 参加資格 (1)北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。  
(2)選手および監督・コーチ・マネージャーは、北海道バドミントン協会登録に会員登録を完了した者。  
(3)高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、また加入の意志のある者。  
(4)年齢は4月2日を起算日として19歳未満とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年の出場は1回までとする。  
(5)転校後、6ヶ月未満の者は参加できない。但し、一家転住等やむを得ない理由がある場合は、支部長の許可があればこの限りではない。尚、6ヶ月未満の起算は、支部大会開催日とする。  
(6)参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する校長が支障ないと判断した者とする。  
(7)参加資格の特例  
ア上記(1)に定める生徒以外で、(2)から(6)の大会参加資格を満たした生徒を別途に定める規程(全道高校体育大会参加生徒の指導基準に示された規程)に従い参加を認める。  
イ(4)の但し書きについては学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。  
ウ統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(8)団体戦は各校男・女各1チームとする。  
(9)個人戦は各校男・女それぞれ単3、複3以内とする。

6 引率責任者及び監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長が認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途審議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

- 7 チーム編成 (1) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。  
 (2) 団体戦は選手5～8名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の計11名以内で編成すること。  
 (3) 個人戦は選手の他、2名までとする。  
 (4) 個人戦のコーチングには、上記5または6に該当しており、かつ当該学校長の認めただけのみ可とする。  
 (5) 登録選手の変更については、団体戦は監督会議まで認めるが、個人戦は一切認めない。なお、選手・監督・コーチ・マネージャーの追加登録は認めない。
- 8 競技方法 (1) 団体戦は2複3単による学校対抗トーナメント方式。試合順序は複1→複2→単1単2→単3の5マッチ制とし、単1に出場した選手は他のマッチに出場できない。  
 (2) 団体戦は初回戦から3マッチ先取で行う。  
 (3) 団体戦はゲームの進行状況により、各マッチを同時に行うこともある。  
 (4) 試合はトーナメント形式とする。3位決定戦は行わないが、代表決定戦は行う。
- 9 使用シャトル ヨネックス ニューオフィシャル 4番とする。
- 10 参加申込 (1) 申込先 メールにて受付を行います。下記に送付下さい。  
 また、組合せ会議への出欠も同メールでご連絡ください。  
 ※出席の場合は、人数も伝えてください
- |         |                       |          |       |
|---------|-----------------------|----------|-------|
| メールアドレス | yuta@hokkaido-c.ed.jp | 小樽未来創造高校 | 伊藤 優太 |
|---------|-----------------------|----------|-------|
- (2) 申込締切日 令和6年5月7日(火) 13:00必着のこと。  
 (3) 5月13日(月)の組合せ抽選会時に参加料を納入すること。参加料は、選手1名につき300円とする。また、職印のある申込書・参加料納付書も併せて提出すること。領収書は、大会1日目の受付時にお渡しします。  
 (4) 5月22日(水)の大会1日目受付時に使用シャトル提出すること。団体戦は男女別1チーム1ダース、個人戦は単2個、複3個とする。  
 また、併せて専門部運営負担金として団体戦男女それぞれ1チームにつき1,000円と、協会登録料を納入すること。
- 11 表彰 (1) 表彰 団体戦、個人戦ともに3位まで表彰する。  
 (2) 全道大会出場資格  
 ① 団体戦は2チーム出場できる。  
 ② 個人戦は単3、複3まで出場できる。
- 12 組合せ会議 令和6年5月13日(月) 13:30～ 小樽未来創造高校 3F 視聴覚教室  
 ・当番校、支部専門委員、各高校顧問立ち会いの上行う。  
 ・申し合わせ事項、春季大会の成績を基にして、全道大会枠プラス1までシードする。個人戦の春季大会ベスト8の選手はシードの対象とする。(シード資料は運営委員会で作成をする)
- 13 その他 (1) 競技中の服装は、競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。また、背中に学校名のゼッケン(縦20cm×横30cmのもので安全ピン4ヶ所留め)を付けるか、学校名がプリントされたウェアを着用すること。  
 (2) 大会運営の補助役員として、各校より線審の氏名を申込書に記入して提出すること。  
 (3) 敗者(校)線審とします。ご協力お願いします。(初回戦のみ本部で連絡します)  
 (4) 前年度団体戦優勝校(男子:小樽潮陵高校、女子:小樽未来創造高校)  
 個人戦ダブルス優勝校(男子:小樽潮陵高校、女子:小樽未来創造高校)  
 個人戦シングルス優勝校(男子:寿都高校、女子:小樽未来創造高校)  
 上記の該当校は優勝杯を忘れずに持参してください。  
 (5) 開場時間は5月22日(水)～24日(金) 8:30です。